

■古事記と阿波風土記

◆古事記と阿波（笹田説）

(※ 笹田説では、古代を「阿波一国の物語」として、完結させているが... ?)

他の地域：日向・西都原、豊前・豊後、壱岐・対馬、島根・出雲 の関係が不明。

中国王朝：秦・漢・魏・宋・隋、朝鮮半島：百濟・新羅・高句麗 の関係が不明。

各地豪族：海部氏・尾張氏・物部氏・中臣氏・安曇氏・和邇氏 の関係が不明。

(疑問点) ①古代日本は、阿波一国の閉鎖社会であったのか？

②天皇と阿波を、故意に結びつける必要があるか？

※古事記（上巻）は、阿波の風土記だったのだろうか？？

古事記（上巻）の創作者（原作）は、誰か??

⇒ (旧約聖書「創世記」を知っているユダヤの末裔！！)

(稗田阿礼は帝紀・旧辞を暗誦。太安万侶は漢文に書き下し。)

◆日本書紀と阿波隠し

日本書紀は、阿波を意図的に外して、構成されている。

朝廷は、白村江の敗戦後、唐の略奪に備えるため、阿波の秘密を隠蔽する必要に迫られた。

剣山の秘宝（聖櫃）、邪馬臺国（女王）、遣隋使（天足彦）など、倭（ヤマト）の場所を特定されないように改竄した。

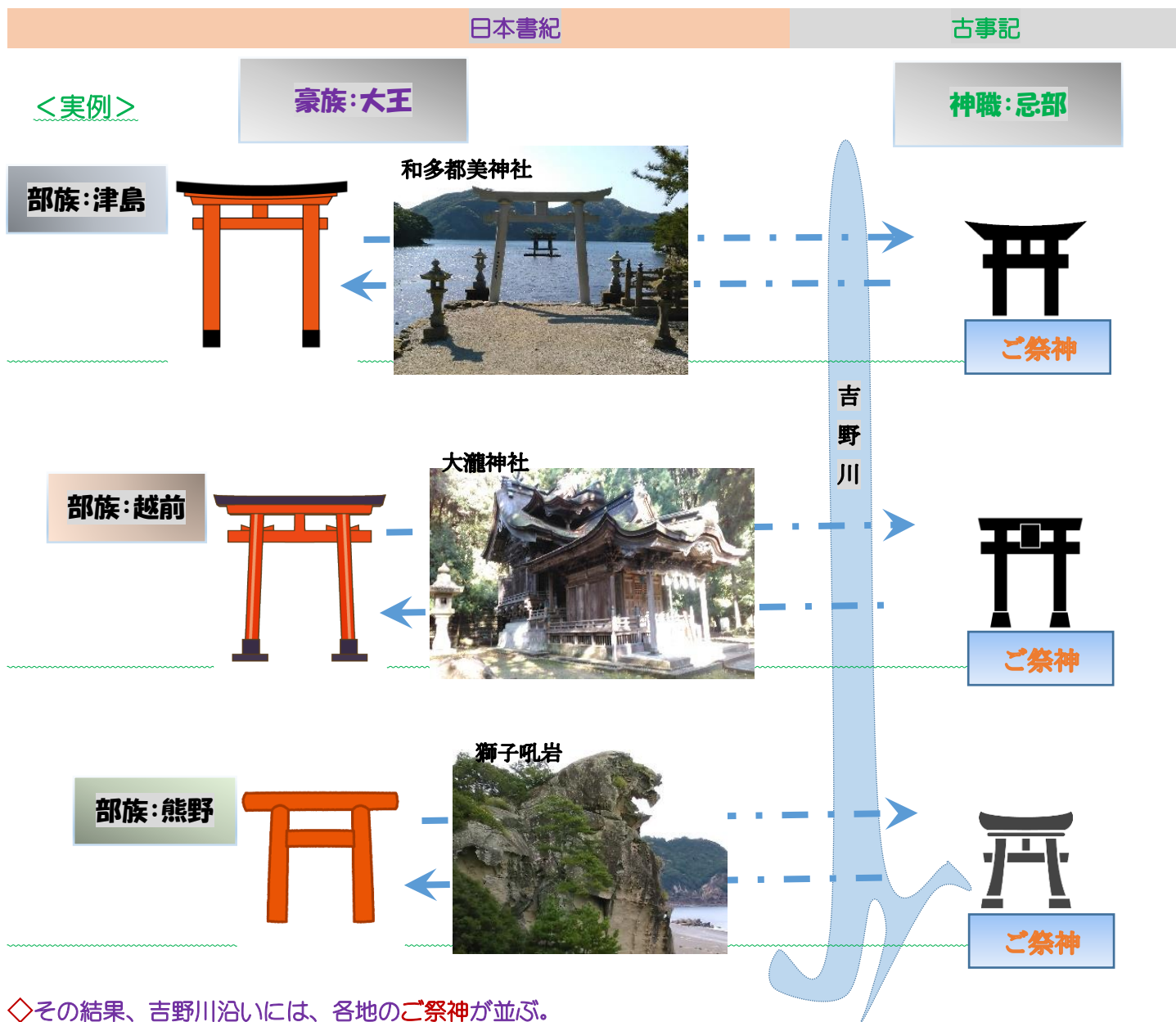
⇒ 阿波の地名・神社を、全国に撒いて、日本書紀から阿波の名を消した。

石鎚山—剣山のレイライン(宇佐—阿南):遺跡を結ぶ。



■阿波と神道

- ◆ 各地の部族から、剣山の「神職」（阿波忌部氏）へ、御魂を祀りたい旨の要望が来る。
- ◇ 神職は、御霊を神の名の「御札」に吹き込み、吉野川沿いに、仮の社を建てて祝詞を上げる。
- ◆ 部族は、御札を持ち帰って「社殿」を設けて奉納し、鳥居をレイラインに向けて、ご祭神を祀る。



◇ その結果、吉野川沿いには、各地のご祭神が並ぶ。

ご祭神に縁（ゆかり）のある社と伝承が、阿波の風土記に残った。

（注）中臣氏も神職だが、子孫が絶えた。（…藤原氏とは無関係。）

⇒ 『阿波古事記』

＜参考＞古墳は、マナの壺を模った物部氏の埋葬方法。（…忌部氏では無い。）

古墳は、一族の故郷が見える方向（レイライン）に向いて造られる。



（故郷）

レイライン



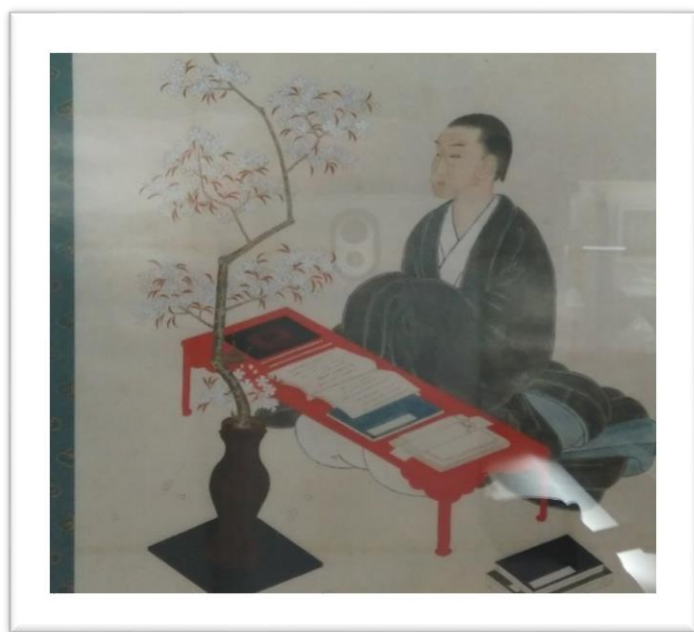
鏡は、古墳に装飾品として埋葬する。裏面を上にして、割って入れる。

表面にすると、光が差したとき、反射して御魂が出て行って、災いを起こしてしまうと思われていた。

<参考>古事記と年代比較

	分冊	(復元) 年代 : 日本書紀	※文献
神代 (紀元前)	古事記(上巻) <前半>	B C 840~661(180年): 造化三神・(高天原) B C 660~181(480年): 国常立神・豊受大神	<阿波風土記> (忌部氏)
	<後半>	B C 180~001(180年): 伊弉諾尊・素戔嗚尊・月読尊 「天孫降臨」 : 天照大神・瓊瓊杵尊・饒速日	<九州風土記> (中臣氏)
人代 (紀元後)	古事記(中巻)	A D 001~180(180年): 神武天皇 A D 181~300(120年): 崇神天皇・(大海霊女) A D 301~420(120年): 応神天皇・(神功皇后)	<帝紀・旧辞> 「勘注系図」 (海部氏)
	古事記(下巻)	A D 421~540(120年): 仁徳天皇・(倭の五王) A D 541~600(60年): 推古天皇・(聖徳太子)	「先代旧事紀」 (物部氏)
		AD673 天武天皇即位 : AD712「古事記」完成	

※古事記の原作者は、これらの年代と文献をもとに創作したと思われる。



本居宣長(三重県松阪市: 宣長記念館)

宣長は、古事記の地名の場所がわからず、賀茂真淵に、手紙で同じことを、何度も、聞き返して、真淵を怒らせている。

伊勢の地名・川名は、阿波の名称から転用したものがある。

<考察>ヤマト(やまと)は、ヘブライ語で「神の民」の意味。

- ・忌部氏は、神を崇める(神事)と、御魂を祀る(祭祀)が役割で、神職は罪穢れを忌む。
- ・仮に、忌部氏(神職)が国王として戦闘を行い、長期に渡り国を支配した記録はない。

●古事記の元は、阿波の神事と祭祀の記録と思われる。

- ・剣山・吉野川周辺には、神の民としての記憶『御魂の記録』が数多く残っているが、
- ・ご祭神が生前に活動した地域と、忌部氏が御魂を祀る場所は、自ずと異なる。

日本書紀・古事記の場所比較

年代 (復元)	出来事 ＜主な場所（王朝・古都）＞	日本書紀				古事記 (風土記)
		阿波	奈良	九州	島根	
BC660	高皇産靈神・神皇産靈神 . . . [高天原] 国常立神・豊受大神 ＜～ この間は不明 ～＞	●		◎		美馬
BC210	＜出雲：(布都)＞　＜秦国：(徐福)＞					
BC200	伊邪那岐尊・伊邪那美尊	●		◎		美馬
BC01	素戔嗚尊（熊野大神）・櫛稻田姫			○	●	出雲
	大国主尊 → 事代主神	○		○	●	
	向津姫（天照大神）→ 天忍穗耳尊			●		宇佐
	饒速日尊（大物主大神）		◎	●		
	邇邇芸尊・木花咲夜姫 . . . [天孫降臨] 鵜茅葺不合尊・玉依姫			●		日向
	天道姫 → 天香語山		○	○		
	三炊屋姫 → 宇摩志摩治		●			河内
AD61	1 神武天皇：＜神倭＞ . . . [神武東征]		◎	●		大和
AD107	2 綏靖天皇：天村雲		○	◎		
	3 安寧天皇：天忍人　＜後漢：安帝＞		○	◎		
	4 懿德天皇：＜大倭＞ . . . [倭国大乱]		◎			
	5 孝昭天皇：(御真津)	●	◎			美馬
	6 孝安天皇：＜大倭＞・天足彦押人	◎	◎			
	7 孝靈天皇：＜大倭＞　＜後漢：靈帝＞		●			大和
AD241	8 孝元天皇：＜大倭＞・大海靈姫 [親魏倭王]	●	◎			
	9 開化天皇：＜若倭＞・天豐姫（大倭姫）	◎	◎			美馬
AD248	10 崇神天皇：(御真木) . . . [初国御肇]	◎	●			
AD421	11 垂仁天皇：倭姫		●			大和
	12 景行天皇：倭健尊（日本武尊）		●			
	13 成務天皇：武内宿禰		●			
	14 仲哀天皇：神功皇后 . . . [新羅征伐]		●	◎		
	15 応神天皇：＜高句麗出兵＞ . . . [好太王碑]		●	◎		
AD421	16～20 仁徳天皇：＜倭の五王：倭王讃＞		●			難波
	21～25 雄略天皇：＜倭の五王：倭王武＞		●			河内
	26～30 継体天皇		○			
AD600	31～33 推古天皇：天足彦　＜遣隋使：文帝＞	●	◎			美馬
AD607	33 (聖徳太子)：蘇我妹子　＜裴世清：煬帝＞	◎	●			
AD630	34 舒明天皇：　＜遣唐使＞		●			飛鳥
AD645	35～37 皇極天皇：＜百濟王族＞ . . . [大化改新]		●			
	38 天智天皇：(藤原氏)　＜白村江戦＞		●			大津
	40 天武天皇： . . . [壬申の乱]		●			飛鳥
AD712	41・42 持統・文武天皇：　「古事記」					藤原
AD720	43・44 元明・元正天皇：　「日本書紀」					平城